

「kintone × 電子契約」 の決定版

 **CLOUDSIGN** #MAKE





業務スピードの低下

郵送には数時間～数日かかり
相手が出張の場合は未確認状態が続いたり
捺印依頼のために本社に郵送したり
法務部では契約書をスキャンする手間も



取引先満足度の低下

「今すぐに契約したいが始められない」
「貴社からの書類が大量で業務を圧迫」
知らないうちに取引先から
こう思われています



膨れる間接コスト

郵送したり、倉庫に保管したり、
文書管理システムを導入するなど
間接コストが膨らんでいきます
(電子契約は印紙税も不要)

kintone上で 契約書作成から締結、契約書管理まで可能な クラウド型の電子契約サービス

kintoneのアプリ内データから自動で帳票を作成し、相手方に送信。
相手方が承認するだけで契約を結ぶことができます。
書類の受信者はkintone・クラウドサインに登録する必要がありません。



契約締結

Web上で契約締結可能なため、紙の契約締結に必要な契約書の印刷、押印、封入、送付作業が不要に

帳票作成

kintoneの業務アプリケーション内に入力された情報から、自動で帳票を出力

送信時のワークフロー

社内稟議や三社間契約で利用できるワークフローを組むことが可能

締結済書類と入力項目の自動反映

締結完了した書類を添付ファイルとしてkintoneに自動保管。さらに、受信者が入力したテキスト内容もアプリのレコードに反映します。

ステータスに応じた送信 NEW

「ワークフローで承認された書類のみ送信」「特定のステータスの書類のみ送信」といった高度な送信制御が可能に

送信時のレコード変更 NEW

「クラウドサイン送信」を実行した段階でプルダウンメニューを「送信前」→「送信済」に変更するなど、特定のレコードの変更が可能に

転送機能

書類を受信した相手先担当者が、相手先社内の契約締結権限者に転送することが可能。

契約書検索

キーワード検索で、ファイルの中身まで検索可能。データ量が多くても、探したい情報をすぐ見つけられます

テンプレート

秘密保持契約書、注文書、発注書など、書類の類型ごとにテンプレートの作成・保存が可能

組織／役職／グループ連動の送信制御 NEW

「法務だけが送信可能」「役員だけが送信可能」といった特定の組織・役職のユーザーだけの閲覧/送信が可能に

一括帳票作成/送信 NEW

kintoneのアプリ情報から複数の書類を一括作成し、ワンクリックで一斉送信が可能。

添付書類送信 NEW

テンプレートの型にあてはまらない任意の書類が送信可能に。「契約書に加えて特定顧客専用の覚書を送信」などの運用が可能

クラウドサインについて



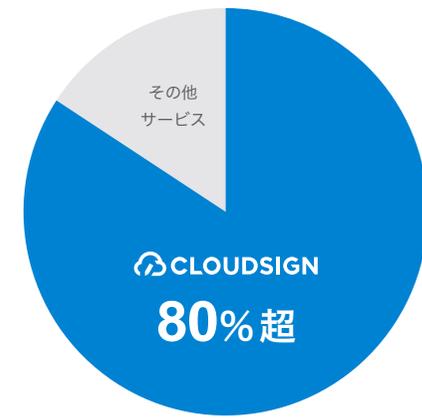
法律の専門家監修の 電子契約サービス

弁護士監修で各種機能開発を行っており、電子帳簿保存法に準拠。さらに「認定タイムスタンプ」を採用しており、法的に安心いただけるプロダクトです。



初めて受け取る側も 簡単操作で安心

初めて利用する方にも直感的に操作いただけるよう、徹底的に利用者目線でUIを作り込んでいます。また、APIも各種サービスやシステムとの組み込みが簡単にできるような仕様になっています。



5万社導入の 導入社数シェアNo.1

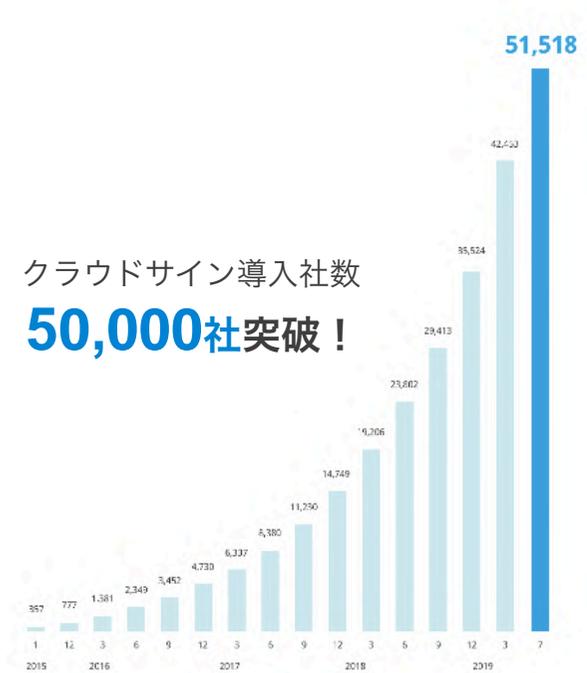
5万社以上が導入している電子契約市場No.1のサービスであるため、取引先も既にクラウドサイン導入企業である可能性が高く、導入後も安心して契約締結できます。

国内電子契約市場を牽引

日本の電子契約市場の立ち上がりを支え、電子契約の普及と共に事業を成長させてきました。
その結果、導入社数は**4年間で50,000社**を超えています。

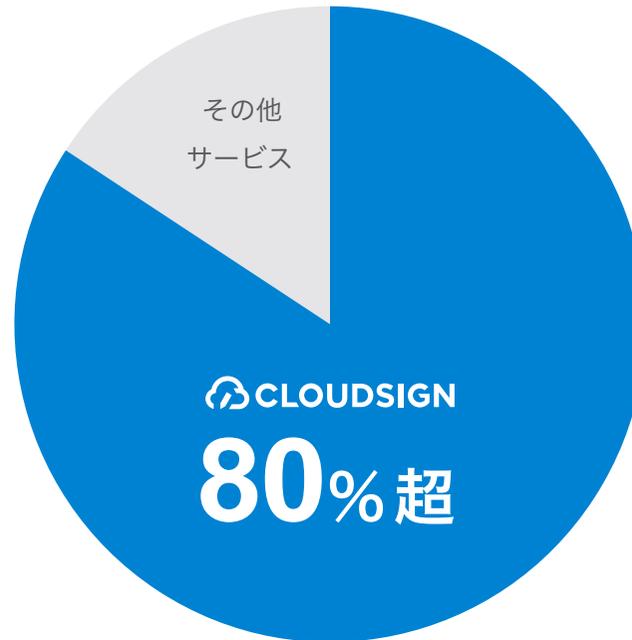


政府へのIT化戦略のご提言





電子契約市場シェア No.1※



※電子契約サービス主要12社において、有償・無償を含む発注者側ベースでの利用登録社数（株）矢野経済研究所調べ 2019年7月現在

クラウドサイン導入企業(一部)





課題 業務委託契約で印紙代と郵送費

解決 印紙代と郵送コストゼロ



課題 工事業者との発注書を紙で大量に処理

解決 発注書・請書を電子化しスピードUP



課題 複数部署をまたぐ煩雑な締結フロー

解決 スムースな取引開始が実現



課題 申込書回収に数日

解決 申込書締結が数時間で



課題 営業が煩雑な契約業務に時間を取られていた

解決 営業行為に専念でき売上UP



課題 年間数十万件の契約書を締結

解決 大量の契約書を一元管理

「SMBCクラウドサイン」

2019年10月1日 株式会社三井住友フィナンシャルグループとの合併会社
「SMBCクラウドサイン」を設立。
契約から企業活動のデジタル化を推進します。

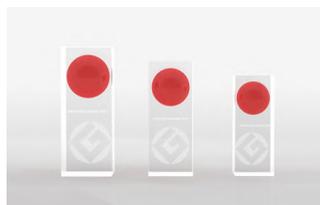


AIを用いた契約書の作成や、バージョン管理機能、決済機能の追加実装等を行い、全ての契約プロセスについてデジタル化を推進。
当社だけでは困難だったお客様に対する問題解決のご提案ができるようになります。

受賞歴

「2018年度グッドデザイン賞 ベスト100」受賞
「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2018」ASP・SaaS 部門 準グランプリ受賞
「ITreview Grid Award 2019 Fall」における製品レビュートップスコア獲得
「日本の人事部 HRアワード2019」でプロフェッショナル人事労務管理部門で優秀賞を受賞

 GOOD DESIGN
AWARD 2018



2018年度グッドデザイン賞
ベスト100



ASPIC
IoT・AI・クラウドアワード2018
支援業務系分野準グランプリ



ITreview Grid Award 2019 Fall
電子署名・電子サイン部門
Leader



日本の人事部 HRアワード2019
プロフェッショナル人事労務管理部門
優秀賞

クラウドサイン #MAKE 操作イメージ

送信者側



1 レコード作成

任意のkintoneアプリに契約書に出力したい情報や宛先のメールアドレスを入力

2 ワークフロー承認

kintoneのプロセス管理機能で承認が通ったものだけを送信対象とすることが可能

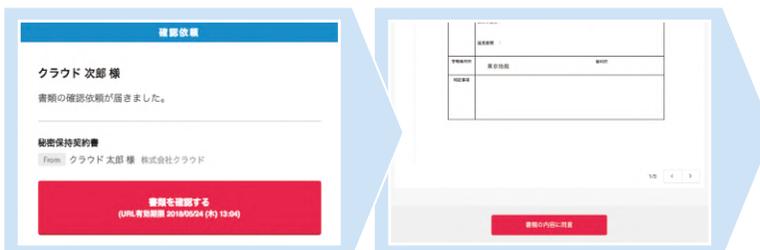
3 帳票作成

送信対象のレコードに契約書作成ボタンが表示され、レコードの内容を反映した帳票が作成される

4 送信

タイトルとメッセージを指定し、送信ボタンをクリック

受信者側



1 メールで受信

メールで契約書確認依頼を受信

2 契約書確認・同意

契約書を確認し、内容に問題がなければ「同意する」ボタンをクリック。契約締結完了。



合意締結後の最終ステップ

締結した書類は、送信者・受信者に対して自動でメールにて届くほか、kintoneの任意のレコードに保管可能です。

契約書管理 (#MAKE 共有デモ) > アプリの設定 > プラグイン > プラグインの設定

カテゴリー：
プラグイン

RepotoneU Pro

詳細
バージョン：31

編集したい帳票を選択して下さい。

当月の使用状況 残り: 9907枚

98 / 10000

{*帳票作成日*}秘密保持契約書	<input type="checkbox"/>
{*帳票作成日*}	<input type="checkbox"/>

帳票を追加する [アプリの設定に戻る](#)

帳票登録数: 2/30
(1アプリにつき登録出来る帳票は30件までです。)

プラグイン設定画面で、「帳票を追加する」をクリックし、ベースとなるPDFファイルをアップロードします。

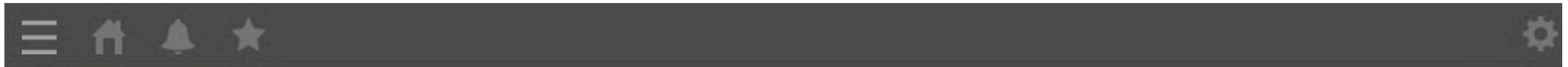
秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲乙間において相互に開示された情報につき、次のとおり秘密保持契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 : <input style="width: 100%;" type="text" value="契約相手会社名 (文字列_1行_)"/>
	会社名 / 氏名 : <input style="width: 100%;" type="text" value="契約相手住所 (文字列_1行_10)"/>
乙	住所 : <input style="width: 100%;" type="text" value="住所 (文字列_1行_8)"/>
	会社名 / 氏名 : <input style="width: 100%;" type="text" value="会社名 (文字列_1行_9)"/>
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 押印 </div> <p>※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。</p>
契約締結日	<input style="width: 100%;" type="text" value="契約締結日 (日付)"/>
契約期間	<input style="width: 45%;" type="text" value="契約開始日 (日付_0)"/> <input style="width: 45%;" type="text" value="契約満了日 (日付_1)"/>
契約更新	<p>（自動更新ありの場合のみ記入、未記入の場合は自動更新なし） 本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。</p> <p>解約申出日 : <input style="width: 100%;" type="text" value="フリーテキスト"/></p>

データの差込み位置と、差し込むデータをアプリリストから指定します。
 また、契約書の受信者が1名の場合は、任意で「フリーテキスト」や「押印」を設定し、受信者側にテキストや押印を入力させることも可能です。
 （入力したテキストデータを締結完了時にアプリのレコードに戻すことも可能）

設定が完了したら、「詳細設定」をクリックします。



秘密保持契約書作成

ステータス: **承認済** [ステータスの履歴](#)

契約締結日	依頼者	締結予定ファイル	締結済ファイル	別紙
2019-10-21	クラウド太郎			

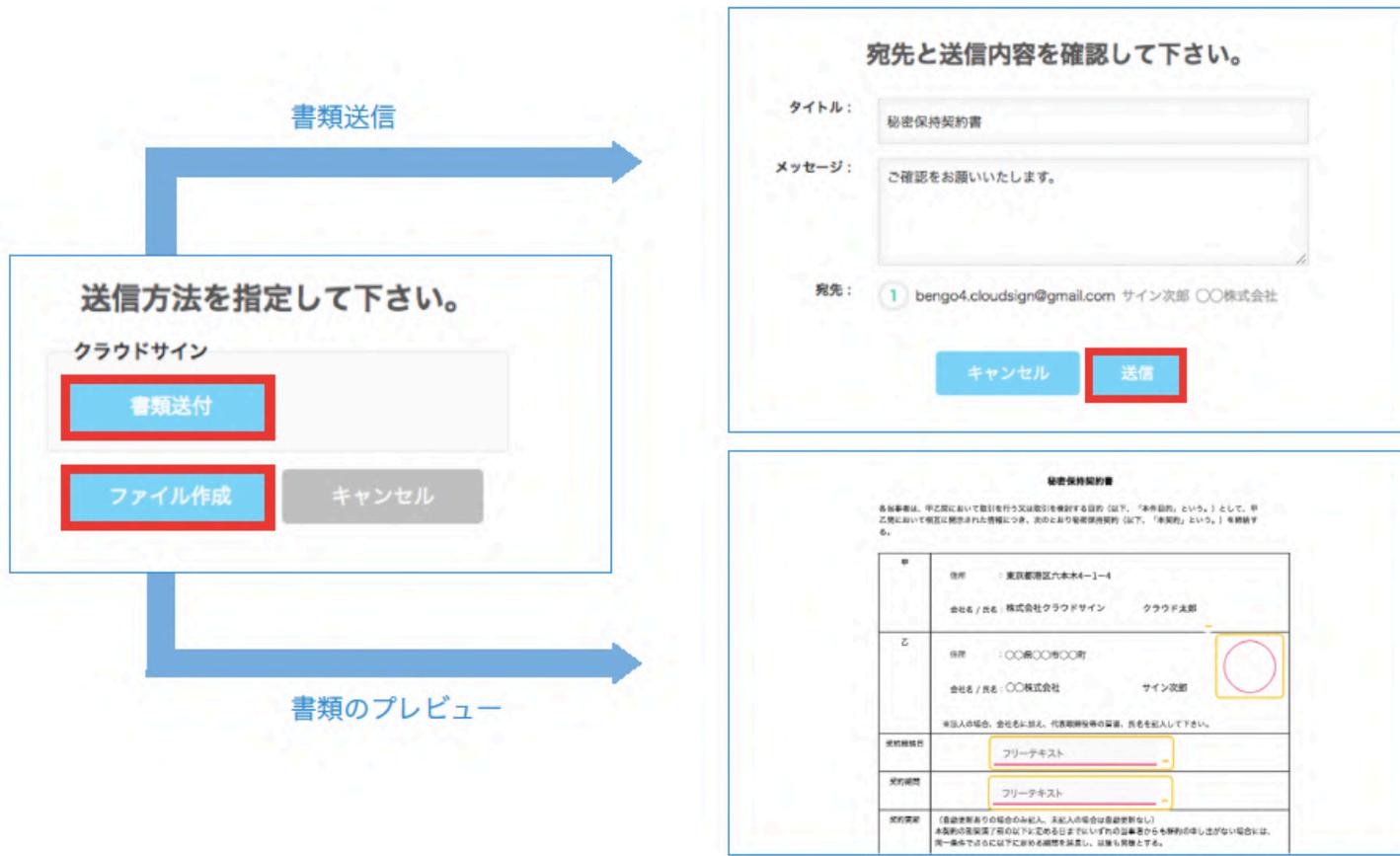
契約先情報

契約相手会社名	契約相手住所
クラウドサイン#MAKE株式会社	東京都港区六本木クラウドサインビル

担当者名	役職	メールアドレス
クラウド太郎	部長	cloudsigndemo03@gmail.com

別紙で送る	クラウドサイン送信ステータス
別紙を送らない	送付前

アプリのレコード情報に、保存した書類の作成ボタンが表示されますので、作成ボタンをクリックします。



「書類送付」をクリックすると確認画面が立ち上がり、「送信」をクリックすると指定したアドレスに書類が送信されます。「ファイル作成」をクリックすると、書類のプレビューが確認できます。



「書類を確認する」のボタンから書類を開き、内容に同意すると、契約が締結されます。
締結された書類は、全てkintone上に保管されます。

詳細設定 ▲

作成した帳票をkintoneに添付する場合は添付するフィールドを指定して下さい

締結予定ファイル (添付ファイル_1) ▼

ファイルの添付方法

新しいファイルで上書き 古いファイルを残して追加

帳票作成時にレコードを更新したい場合は更新するフィールドを指定して下さい

クラウドサイン送信ステータス (ラジオボタン)

「ユーザー選択」のフィールドを選択した場合は帳票作成者が自動的にセットされます。
「日時」「日付」「時刻」のフィールドを選択した場合は帳票作成日時が自動的にセットされます。

更新する内容

送付済 ▼

帳票作成ボタンを表示する画面

両方 レコード一覧画面のみ レコード詳細画面のみ

帳票作成ボタンを表示する条件

複数の条件を指定した場合はすべての条件を満たした場合のみ帳票作成ボタンが表示されます

帳票作成ボタンを表示するユーザー/組織/グループ (ロール) を制限する (指定しない場合は常に表示します)

ユーザーを指定する

組織を指定する

グループ (ロール) を指定する

レコード一覧画面に帳票作成ボタンを表示する条件 (指定しない場合は常に表示します)

一覧を指定する

表示条件* 以下の一覧に表示する 以下の一覧には表示しない

一覧* 標準

承認済一覧

(作業者が自分)

(すべて)

カレンダー形式やカスタマイズの一覧は指定できません。

レコード詳細画面に帳票作成ボタンを表示する条件 (指定しない場合は常に表示します)

プロセス管理のステータスを指定する

表示条件* ステータスが以下いずれかの場合に表示する ステータスが以下いずれかの場合は表示しない

ステータス*

1行につき1つのステータスを指定できます。

フィールドの値を指定する

帳票を削除

帳票を削除する場合は[こちら](#)をクリックすると削除ボタンが表示されます。

送信時のレコード更新

「クラウドサイン送信」を実行した段階でプルダウンメニューを「送信前」→「送信済」に変更するなど、特定のレコードを更新する設定ができます。

組織/役職/グループ連動の送信制御

「法務だけが送信可能」「役員だけが送信可能」といった特定の組織・役職のユーザーに連動した送信制御を設定できます。

一括帳票作成/送信

kintoneのアプリ情報から複数の書類を一括作成し、ワンクリックで一斉送信をする設定ができます。書類のステータスを選択して一括送信を行うことも可能です。

ステータスに応じた送信

「ワークフローで承認された書類のみ送信」「特定のステータスの書類のみ送信」といった高度な送信制御を設定できます。

クラウドサイン連携設定 (クラウドサイン #MAKE) ▲

クラウドサインとの連携機能を利用する場合は送信内容を指定して下さい。

クラウドサイン連携を利用する

タイトル

メッセージ

※タイトルとメッセージにはプレースホルダーを使用出来ます。

帳票の送付先 * 送付先は1件のみ 送付先を複数指定する

※「送付先を複数指定する」にチェックを入れた場合は、入力項目を設定出来なくなります。

メールアドレス *

氏名 * 担当者名(文字列_1行_0)
契約書名(文字列_1行_1)"/>

会社名

※「氏名」「会社名」は、相手先に通知されます。

締結済の書類を添付するフィールド 締結済ファイル(添付ファイル_2)
別紙(添付ファイル_3)"/>

フィールドを指定すると書類の合意締結後にファイルが添付されます。
※APIトークンの「レコード編集」にチェックを入れておく必要があります。
※指定したフィールドに既に別のファイルが添付されている場合は上書きされます。
※クラウドサイン管理画面のHook URLに以下のURLを指定して下さい。
<https://cloudsign.soulware.co.jp/hook/document/status>

クラウドサイン連携を利用するにチェックを入れる

宛先設定

送付するメールアドレス、氏名、会社名をアプリのレコードから選択します。

締結済み書類の保管先を指定

締結完了した書類を添付ファイルとしてkintoneに自動保管する設定ができます。

費用

MAKE

¥ 50,000~ /月

初期費用	300,000円
月額固定費用	50,000円
送信件数ごとの費用	200円
ユーザー数	無制限
送信件数	無制限

帳票作成・送信

電子署名+タイムスタンプ

ワークフロー承認

閲覧・送信権限管理

一括送信

※契約期間は1年ごととなります。

※ユーザー数とは、貴社内でクラウドサインを利用される方の人数を指します。

※締結した契約書の原本は「クラウドサイン」に保管されているものとなります。
原本を提出する必要がある際は、クラウドサインに保管されているものをご確認ください

※表記の価格は税抜です。

クラウドサインが選ばれる理由



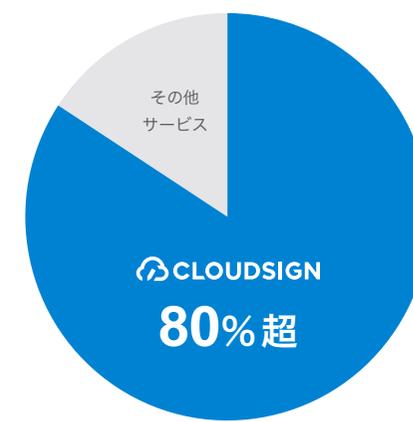
弁護士監修で 法的に安心だから

弁護士監修で各種機能開発を行っており、電子帳簿保存法に準拠。さらに「認定タイムスタンプ」を採用しており、法的に安心いただけるプロダクトです。



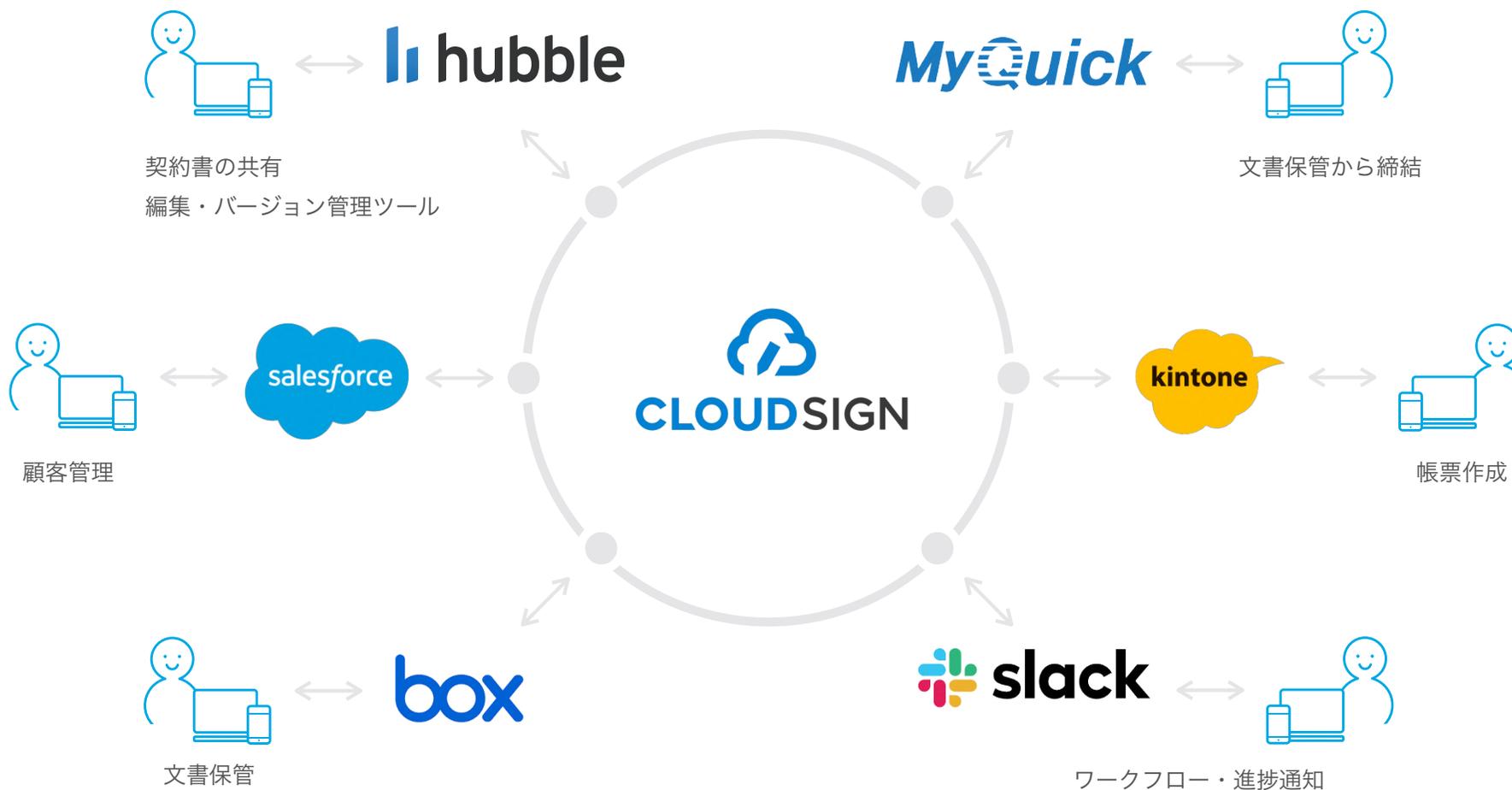
操作画面がわかりやすく 相手も安心だから

初めて利用する方にも直感的に操作いただけるよう、徹底的に利用者目線でUIを作り込んでいます。また、APIも各種サービスやシステムとの組み込みが簡単に行えるような仕様になっています。



大手も導入していて 安心だから

5万社以上が導入している電子契約市場No.1のサービスであるため、取引先も既にクラウドサイン導入企業である可能性が高く、導入後も安心して契約締結できます。



プロダクトパートナー



戦略的業務提携パートナー



セールspartner



対面で即時契約 クラウドサイン NOW



iPadアプリを使い帳票作成～契約締結をその場で行う対面契約ソリューション。

おすすめの利用シーン：

- ・対面営業の申込書締結
- ・対面での雇用契約書の締結

書類データ化で楽々検索 クラウドサイン SCAN



契約書のデータ化は「働き方改革」への第一歩です。OCR処理や書類情報の付与により、必要な書類に素早くアクセスでき、契約書のデータ分析も可能となるため、より生産的な業務に活用できます。

契約締結と決済を同時に クラウドサイン PAYMENT

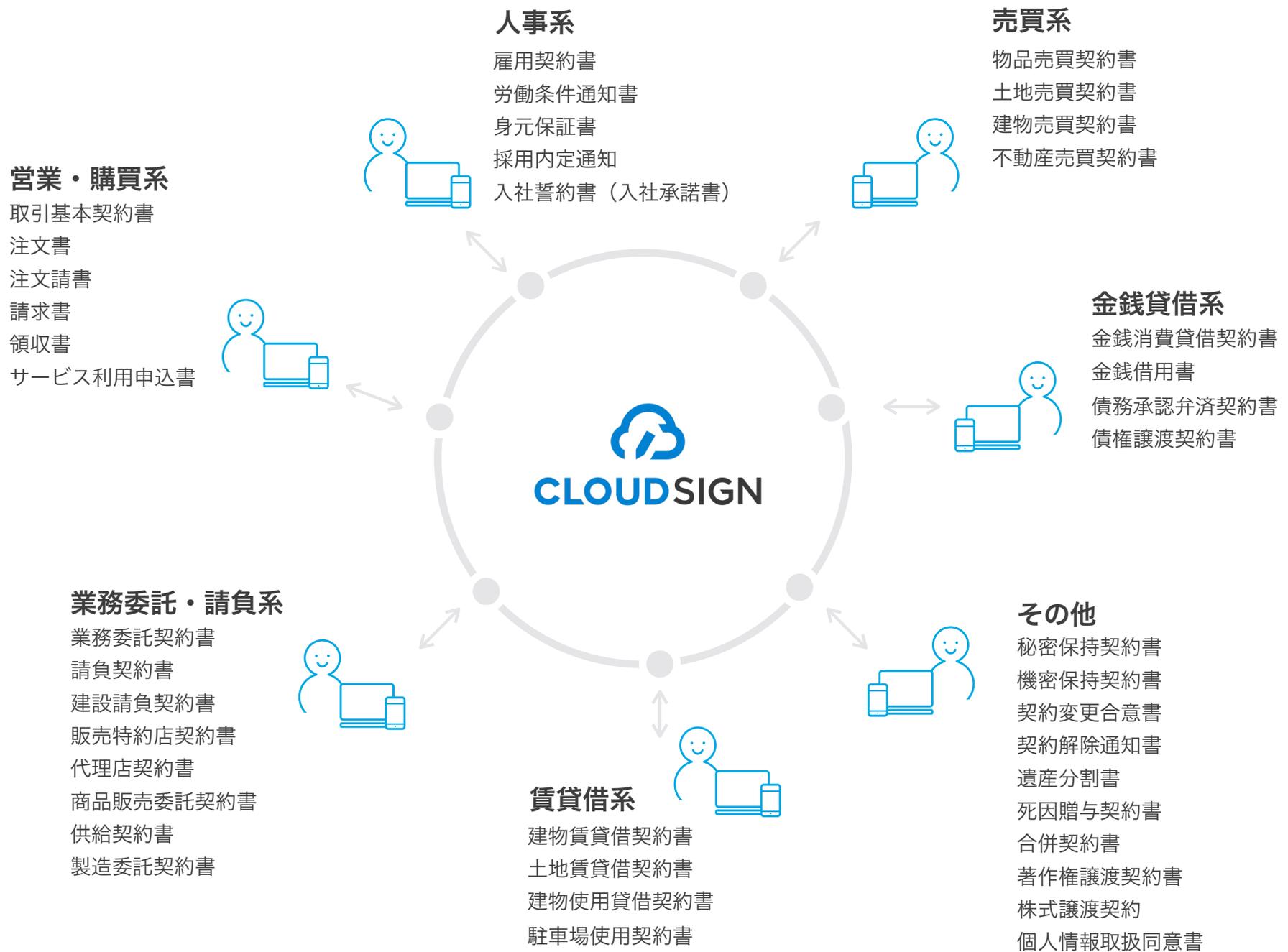


契約書（請求書）を作って送るだけで、契約と同時にクレジットカードでの支払いを受けられます。

導入費用0円で、未回収を0にします。

※別途お申込み(有料)が必要です。詳細はお問い合わせください。

APPENDIX



現場が抱える課題

- 1 稟議降りてから契約締結までに1週間はかかる
- 2 先方に送付した契約書をなかなか回収できない
- 3 契約書が先方の社内でどんな状態かわからない
- 4 契約締結が遅れることで、売上が翌月にズレたりする
- 5 拠点が複数あるので、契約書の押印申請に社内便を使っている
- 6 社印が本社にあり、遠隔地の拠点からは郵送で押印をもらっている
- 7 上司が出張していて、押印申請が止まる
- 8 電子稟議システムを導入しているが、稟議降りた後の押印申請は紙のまま
- 9 いくらの印紙が必要か、調べるのが面倒

管理面での課題

- 10 少ない人数での契約作業が大変（製本、印刷、郵送、保管など）
- 11 スペース的にキャビネット保管に限界をそろそろ感じている
- 12 いざ、キャビネットを探しても、あるはずの契約書がなかなか見つからない
- 13 契約書のスキャンがそもそも面倒（文書管理システムに入れるため）
- 14 文書管理システムで検索しても、あるはずの契約書が見つからない
- 15 ペーパーレス化を進めたいけど、何から進めていいかわからない

全社的に抱えるコストの課題

- 16 収入印紙のコストがかさんでいる
- 17 G会社間で印紙貼るのが勿体無く感じる
- 18 各種書類の郵送代が高い
- 19 契約書返送用のゆうパックを折りたたんで入れている
- 20 書類を紙で発行し封入し発送するために人員コストをかけている（派遣社員やアウトソーシング含む）
- 21 郊外に書類保管のための倉庫を借りており、年間でかなりコストがかかっている



会社名	弁護士ドットコム株式会社 (英文表記：bengo4.com,Inc.)
所在地	〒106-0032 東京都港区六本木四丁目1番4号 黒崎ビル6階
設立	2005年7月4日
資本金	436百万円 (2018年6月現在)
上場市場	東京証券取引所マザーズ [証券コード：6027] 2014年12月11日上場

弁護士ドットコムとは

日本最大級の法律相談ポータルサイトです。
 弁護士への無料相談、地域や分野などから弁護士や法律事務所の検索サービスを始め、
 法律トラブルの解決をサポートするコンテンツを多数ご用意しています。

